

防犯情報



『給付金』を口実とした～全国での事例～ 詐欺等の犯罪に警戒を！

国民への一律10万円の給付を口実とした詐欺等の犯罪手口が確認されています。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、経済的な不安につけ込んだ手口は今後も予想されることから、警戒が必要です！

不審電話

- ☎ 自治体職員を名乗り、「給付金を振り込むので通帳とキャッシュカードを用意してほしい。」
- ☎ コロナ対策本部員を名乗り、「コロナ給付金10万円が出ます。市役所の職員が書類を持って行くので、いつがよいか。」
- ☎ 自動音声（女性の声）で「コロナの関係で国民に10万円が振り込まれる。代行サービスをやっている。」

不審メール

(例)

給付金10万円配布につき、お客様の
所在確認～No.4766-●●●●

平素は格別なご愛顧賜り誠にありがとうございます。

今回国民の皆様へ現金給付が決定した件でご案内がございませう。

各携帯電話キャリア会社を通し、国民の皆様へ配布していく事となりました。

詳細確認とお手続きは下記URLへアクセスください。

▼コチラへアクセス▼

618●●●●●●●●●●●●●●●●.com

現金給付は国民1人につき10万円。

適正な手続きを行わせていただきます。

お渡し方法は銀行振込もしくは、係の者がマスクをつけて向かう場合もございませう。

有効期限：●月●日（●）23時59分迄

上記期限を過ぎますと一旦打ち切りとなり、次回の受け取りになりますのでご注意ください。

出典：「警視庁犯罪抑止対策本部Twitter」



「給付金」の電話やメールは、
『犯罪』の可能性を疑い、
一人で判断することなく、
家族や警察へ相談しましょう。

身近なところから「防犯力強化」を！

～みんなで、声掛けあって、被害防止～

(担当)
生活安全企画課